

データで社会を照らそう

社会情報学部



文系とか、理系とか、関係ない。
社会を変えたい人、集まれ。



2023年4月開設予定(届出中)

2023年度入学生対象

2023年4月 社会情報学部 開設

(届出中)

※設置計画は予定であり、内容に変更が生じる可能性があります。

今後の社会では、データを駆使する力が不可欠です。

2023年4月、これからの社会で必要とされるデータの知識を身に付けた人材の養成をめざし、社会情報学部を開設します。

情報やデータについて学んだ上で、生み出されたシステムやメディアは、

あらゆる問題解決の道筋となります。

—— 情報とデータでこれからの社会をつくる2専攻制 ——

情報メディア専攻

社会科学の視点でデータを読み解く

フィールドワーク

LIVE

メディア研究

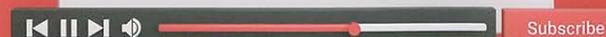
SDGs



まちづくり

マーケティング

SNS



21,782 Subscriber

825



Share



Save

学部の特色

体験型・実践型の 学びが充実

地域や企業と連携して
課題に取り組める、
体験型・実践型の学びが充実。
コンペやプロジェクトにも
積極的に参加します。

進路を柔軟に 考えられる

文系・理系にしばられない、
情報系の女子のロールモデル。
情報メディア学科という
前身があるので、
すでにたくさんのモデルケースがあり、
進路も柔軟に考えることができます。

資格取得も応援

ITパスポートの合格をめざす
授業が必修。
その他にも、所定単位の履修により
「社会調査士(申請中)」の
資格取得にも
挑戦できる環境です。

情報サイエンス専攻

情報テクノロジーで新しい社会をつくる



電子マネー

プログラミング

FemTech

情報検索

スマートヘルスケア

アプリ開発



※掲載の写真はコロナ禍以前の平常の撮影したものを活用しています。

※コロナ禍以降の取材撮影は、十分な感染対策を講じながら行っています。

Department of Social Informatics, School of Social Informatics 2

社会科学の視点でデータを読み解く

コミュニケーターを育成

生活の中にあるさまざまなデータを

メディア研究やマーケティングの視点から読み解きます。

多様な実践科目を通して、

企画力やコミュニケーション能力を持った

情報コミュニケーターを育成します。



学びの分野

メディア研究

- 具体的な授業例
- メディア論
 - メディアと生活文化
 - メディア産業論
 - メディアカルチャー論

コミュニケーション

- 具体的な授業例
- 情報とコミュニケーション
 - ネットワーク社会論
 - SNSリテラシー演習
 - 科学技術と社会

マーケティング

- 具体的な授業例
- マーケティング論
 - マーケティング戦略論
 - マーケットデザイン演習

経営情報

- 具体的な授業例
- 組織コミュニケーション論
 - 経営情報論
 - 地域産業論

社会調査

- 具体的な授業例
- 社会調査入門
 - 統計学Ⅰ・Ⅱ
 - 社会調査Ⅰ・Ⅱ
 - 社会調査演習

表現実習

- 具体的な授業例
- デジタル表現
 - ウェブデザイン演習
 - 色彩情報演習

社会情報学科

情報メディア専攻

(届出中)
※設置計画は予定であり、内容に変更が生じる可能性があります。



学びのMODEL CASE

MODEL 01

SNS時代の
ビジネス戦略に興味がある



Instagram, Twitter, TikTokなどSNSを活用したブランディングや商品開発、将来どんな企業でも役立つマーケティングやコミュニケーションについて勉強したい。

経営情報

マーケティング

コミュニケーション

データから
ビジネスを読み解き、
課題を発見する

顧客や市場を理解し、
新たな価値を
創造する

高度情報化社会における
コミュニケーションを
考える

MODEL 02

地域の時代、
情報で地元を元気にしたい



地域の課題はどのようにすれば発見できるのか。地元を元気にするための、まちづくり提案や情報発信をやってみよう。

社会調査

メディア研究

表現実習

人々の意識や行動などの
実態をとらえる

メディアと
社会の関係について
考える

デジタルメディアに
おける表現技法を
学ぶ

4年間の学びのステップ

1年

各分野の基礎を習得

メディアの歴史やマーケティングの初歩を学び、ICT社会に不可欠なデータサイエンスの基礎を身に付けます。

メディア論、マーケティング論、情報とコミュニケーション、統計学Ⅰなど

2年

実践力を磨く

メディア展開企画や広告戦略について、実務体験プログラムを通して学びます。

コンセプトデザイン論、ネットワーク社会論、SNSリテラシー演習、広告メディア演習など

3年

グループで深める

社会学やマーケティングの専門科目、少人数制ゼミで、専門性を深めるとともに、グループワークにも取り組みます。

経営情報演習、メディアカルチャー論、卒業基礎研究など

4年

卒業研究へと発展

4年間の学びの集大成として、メディアと社会、経済と暮らしをテーマに、卒業研究を完成させます。

文化社会学演習、マーケットデザイン演習、卒業研究など

この学びもCHECK! プロジェクト型演習

地域や企業の課題解決にチャレンジ!

「プロジェクト演習入門」「プロジェクト演習Ⅰ～Ⅲ」は、1年次前期から2年次後期にかけて開講するプロジェクト型実習演習です。地域や企業と一緒に社会課題などに取り組みます。



卒業後の進路

情報社会の多様なフィールドでの活躍をめざします。

- ▶メディア産業のプロデューサー
- ▶IT業界の企画・営業職
- ▶eコマース関連の企画・営業職
- ▶コンサルタント営業
- ▶旅行業界の企画・営業職
- ▶Webデザイナー ▶システムエンジニア
- ▶教員(高校情報科) ▶公務員
- ▶大学院進学

体験型・実践型の学び



認知度アップをめざし キッチンカーの販促活動を 企業にプレゼン。

菅 未来さん*
兵庫県立加古川西高校出身
*生活環境学部 情報メディア学科 在学生

レトルト食品や調理缶詰などを扱う、神戸のエム・シーシー食品株式会社と連携し、企業や商品の知名度アップ戦略の立案に挑戦。800人以上にアンケートを行ったり、試食の感想を聞いたりしながら市場調査を実施しました。それらのデータ分析から、まずは商品を口にしてもらうことが認知度向上やファン獲得につながると考え、キッチンカーによる販促活動を提案。年代や属性別の消費者動向を踏まえたプレゼンテーションは高い評価をいただき、その後、キッチンカーも開発されました。マーケティングの視点から企業戦略にアプローチする経験ができたことで、卒業後の進路選択の幅も広がったと感じています。



最新のドローン技術で、 食文化を次代に 受け継ぐ方法を提案。

長谷川 春希さん*
兵庫県立星陵高校出身
*生活環境学部 情報メディア学科 在学生

海洋に関する課題解決や地域活性化につながるアイデアを提案する「学生海洋ビジネスアイデアコンテスト」で優秀賞を受賞しました。私たちが注目したのは、兵庫県の春の風物詩「いかなご」。資料やデータから、漁獲量が減少している状況や原因を探るとともに、神戸の漁港などで聞き取り調査を行いました。そこから、水質調査に必要な採水と、海底を耕すことで海中の栄養素をアップさせる作業、海底耕耘にドローンを活用する案を発表。いかなご文化を継承し、ドローン操作体験もできる「いかなご学校」の開催も提案しました。地域や食文化に関する興味が増し、新たなプロジェクトや研究への意欲も高まっています。



学んだ知識や技術を生かし
コンテストやプロジェクトに
参加します！

入賞

大学生総光まちづくり
コンテスト2021

猪名川町(兵庫県)の
恋人の聖地に着目!
ユニークな結婚式で
まちづくりを提案

審査員特別賞

Mラボ課題解決ラボ
2021

海洋プラスチックごみを
ネイルチップに利用し、
爪の先からSDGsに
貢献するプランを立案

優秀賞を含む3冠受賞

全国地域ブランド
総選挙

「尼崎あんかけ
チャンボン」の
魅力を発信する
PRと新ビジネス開発

自分から学んでいく アクティブラーニング室

ディスカッションやグループワークなど学生が主体となる最新の学びの空間です。BYOD*に対応した充実の環境で、仲間と一緒に、新しい学びの可能性を広げていきます。

*BYODについて P.10



最先端の学びで
情報サイエンティストを育成

情報技術の基盤から
AI・データサイエンスの応用まで
現在進行形の科学技術を学びます。

社会情報学科

情報サイエンス専攻

(届出中)

※数値計画は予定であり、内容に変更が生じる可能性があります。

学びの分野

情報科学

- 具体的な授業例
- 社会情報学概論
 - 情報科学入門
 - アルゴリズム論
 - 情報数学

情報システム

- 具体的な授業例
- コンピュータネットワーク入門
 - ソフトウェア工学
 - システム設計
 - 情報セキュリティ論

プログラミング

- 具体的な授業例
- プログラミング演習Ⅰ・Ⅱ
 - システム設計演習
 - プラットフォーム概論

ウェブデザイン

- 具体的な授業例
- ウェブプログラミング
 - ウェブアプリケーション設計
 - ウェブアプリケーション開発演習
 - ウェブエンジニアリング

データサイエンス

- 具体的な授業例
- 統計学Ⅰ・Ⅱ
 - データサイエンス演習A~D
 - データサイエンス論A・B

人工知能(AI)

- 具体的な授業例
- AI概論
 - データサイエンス基礎演習
 - AI演習

学びのMODEL CASE

MODEL 01

女性に役立つアプリを
開発したい



情報テクノロジー業界で活躍する女性はまだ少ないのが現状。女性の視点から、女性の悩みや課題に応え、本当に役立つアプリをつくることができる、さまざまな可能性が潜んでいる。

情報科学

+

情報システム

+

プログラミング

情報技術の
基本を
身につける

開発に必要な
システムの設計・
構築を学ぶ

さまざまな
プログラミング言語を
理解する

MODEL 02

データを読み解き、
暮らしをより良くしたい



現代社会には非常にたくさんデータがあるものの、有効に利用できていない場合が多い。情報技術を使えば、将来私たちの生活はもっと良いものになる。そんな社会をめざしたい。

データサイエンス

+

人工知能

+

ウェブデザイン

データを分析して
現実的的確に
とらえる

処理された
データから
今後を予測する

使いやすい
システムの仕組みを
考える

4年間の学びのステップ

1年

各分野の基礎を習得

情報科学の基礎を学び、演習を通して初歩的なプログラミングの技能を身に付けます。

社会情報学概論、コンピュータネットワーク入門、AI入門 など

2年

技術力を磨く

高度情報化社会を支える情報科学について、技術的な視点から実践的に学びます。

プログラミング演習Ⅰ・Ⅱ、ウェブプログラミング、ソフトウェア工学 など

3年

プロジェクトで深める

ITを活用したシステム、アプリ、サービスの設計・開発について学び、少数制ゼミでのプロジェクトに参加します。

システム設計演習、ウェブアプリケーション開発演習、AI演習、卒業基礎研究 など

4年

卒業研究へと発展

3年次の学びを発展させ、4年間の学びの集大成として、卒業研究に取り組みます。

データサイエンス論A・B、情報セキュリティ論、卒業研究 など

この学びもCHECK! ハッカソン

Hack×マラソンで実践スキルを磨こう

プログラムを書くことを意味する「ハック」と「マラソン」の造語。目的とするアプリケーションの要件分析、設計、プログラミングを短時間で集中して行い、実演・評価する実践的演習です。



卒業後の進路

情報社会の多様なフィールドでの活躍をめざします。

- ▶ システムエンジニア
- ▶ システムデザイナー
- ▶ システム管理者
- ▶ アプリケーションエンジニア
- ▶ Webエンジニア
- ▶ データサイエンティスト
- ▶ データアナリスト
- ▶ 教員(高校情報科)
- ▶ 公務員
- ▶ 大学院進学

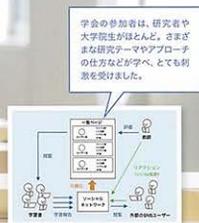


体験型・実践型の学び

Interview



教育環境を
ICTで豊かにするのが夢



もっと学びたい、SNSを活用した学習支援システムを開発。

山本 あすかさん*
武庫川女子大学附属高校出身
*生活環境学部 情報メディア学科 在学生

知識を定着させるには、アウトプットすることが大切。私はその原理をSNSと組み合わせることで、自主的な学びを習慣化する学習支援システムがつかれないかと考えました。利用者は、自分で設定したテーマに沿って、学んだことや気づきをTwitterに投稿。発信を続けることで知識の定着化を図り、学習意欲を高めることが狙いです。「いいね」の数がどのぐらいあれば、知識をもっとアピールしたくなるのか。どんな仕掛けが効果的なのか。試行錯誤しながら研究を深め、「教育工学会2021年度秋季全国大会」で発表も行いました。多様な視点や考え方に触れ、今後の研究に生かせる経験ができたのもよかったです。



地道な分析が
大きな研究につながると実感



子どもの感染症対策にシミュレーション技術を生かし、ファイナリストに。

松田 奈夕さん*
鳥取県立ホトケ東高校出身
*生活環境学部 情報メディア学科 在学生

環境や社会の課題解決に挑む「りそなSDGsアイデアコンテスト」に応募。「シミュレーションを用いた子ども向け施設の感染症対策コンサルティング」をテーマに発表し、7組のファイナリストに選出されました。保育施設で集めた子どもの行動パターンを細かく分析し、年齢や人数ごとにシミュレーションモデルを作成。部屋の広さや造りに応じ、換気扇の設置場所や一度に何人で給食を食べるかなど、具体的な感染症対策が検討できます。ゼミでの研究をベースにしたアイデアで、コロナ禍を経験したこれからの社会で役立つと考えました。審査員の方から指摘された、ビジネス的な視点の重要性も意識し、さらに研究を深めています。



学んだ知識や技術を生かし
コンテストやプロジェクトに
参加します!

《健闘賞》
テクノアイデアコンテスト
テクノ愛2021
電子マネーを
もっと使いこなせるよう
おつりをチャージできる
システムを考える

《優秀賞・一般投票賞》
アプリコンテスト
日本全国の
地理や農産業の特色を
クイズ形式で楽しく学ぶ
アプリを開発

《優秀賞》
フェーズフリー
アイデアコンテスト
災害時に
フードロス削減に
物々交換ができる
画期的なアプリを提案

自由に学べる BYODスペース

自分専用のパソコンを持ち、いつでもどこでも自由に学ぶことのできるBYOD (Bring Your Own Device)。学びの場としてBYODスペースを新たに整備し、新しい学び方で「学ぶ力」がアップします。





2023年4月
開設予定

武庫川女子大学

社会情報学部 (募集中)

※設置計画は変更であり、
内容に変更が生じる可能性があります。

詳しくは
こちら



新しい施設で、新しい学びスタイル!

社会情報学部の新しい施設が誕生します

いつでもどこでもネットワークにつながる環境を整備し、BYOD (Bring Your Own Device) を推進します。自分のパソコンで、多様な人と交流しながら学べたり、場所に縛られずどこでもオープンなスペースで自由に学びに取り組みたり、新しい施設で学びの可能性が広がります。



NEW アクティブラーニング室



バーチャルスタジオ

CGを使用したタロマキー合成など本格的な映像撮影ができるスタジオ。アナウンスブースも完成しています。



NEW BYODスペース

他にも、プログラミング用のモニターを備えた実習室や、BYOD対応のゼミ演習室など新学部開設とともに多くの新しい施設が誕生します。



メディアホール

260型の大型ディスプレイは高画質・高解像度で鮮明な画像を映し出します。マルチメディアを利用した授業、シンポジウムや講演会などでも活用されています。

OPEN
CAMPUS

12:30~
16:30

6/18(土)・7/9(土)・10(日)

8/11(木・祝)・12(金)・9/25(日)

3キャンパス同時開催

●中央キャンパス ●浜甲子園キャンパス ●上甲子園キャンパス

※今後の状況によっては、内容が変更および中止となる可能性があります。情報は随時ホームページにアップいたしますので、ご確認をお願いいたします。

武庫川女子大学をより知っていただくため、この学科パンフレットとともに大学全体を紹介する「キャンパスガイド2023」をお読みください。個性輝く女性を社会に送り出すための武庫川女子大学の学び、一人ひとりのキャリア形成をサポートする進路支援など、本学の魅力を紹介します。



武庫川女子大学
武庫川女子大学短期大学部

<https://www.mukogawa-u.ac.jp/>

〒663-8558 兵庫県西宮市池間町6-16

●入試に関するお問い合わせ・資料請求：TEL 0798-45-3500(入試センター直通)